

12月22日 租税教室（6年生）

6年生を対象に県民局の職員の皆様を講師にお迎えして租税教室を行いました。どのような税があるか、集めた税がどのように扱われているかを知り、税金はわたしたちがより健康で豊かなくらしを送るために欠かせないものであることを理解することができました。

小学校6年間の間に1人にどれだけ税金が使われているか合計を計算しました。子どもたちは何気ない自分たちの生活にこんなに税が使われていたんだ、と驚いていました。

また、県民局の方が、1億円のレプリカを持ってきてくださり、子どもたちは普段触れることのないお金の重さを経験しました。

